

## 【巻頭言】

## 継続は力なり

監事 浦野 雅史(51 回生)

平成 29 年 5 月に松江市で開催された「2017 年学友会総会」の役員改選において平成 29・30 年度の監事として承認され、総会での拝命後、任務遂行を祈願すべく出雲大社に参拝して、はや 1 年半になろうとしています。その間、保護者会との懇親会や就職懇談会、理事会ならびに中間監査に立ち合わせていただきました。玉田会長をはじめ学友会役員の方々の献身的な活動により、学友会運営が滞ることなく遂行されていることは誠に嬉しい次第であります。これもひとえに現役員のみならず歴代の役員の方々や全国の学友会会員の皆様の努力の賜物だと思います。



さて、本会は昭和 2 年にわが国最初のレントゲン技術者の正規教育機関として「島津レントゲン技術講習所」が開校した翌年の昭和 3 年 3 月に「島津レントゲン技術講習所学友会」として発足されました。初代の福田所長は、学友会発会に際し「本校のように生徒数の少ないところでは、同窓会と在校生さらに教職員も一緒になった学友会とし、家庭的な雰囲気をたもちながらお互いの親密さをいつまでも失いたくない」として、自らが会長を務められました。その後もこの精神は今日まで引き継がれ、専門学校から短期大学さらに 4 年制大学へと名称変更はされてきましたが、学友会の名称は今も存続し、本年に至って発会以来 90 年の歴史を誇っています。

昨年は、母校の創立 90 周年記念の記念式典・講演会ならびに祝賀会が新しくなった大学校舎にて盛大に開催されました。

現在、理事会では実行委員会を立ち上げて「学友会総会・講演会ならびに学友会創設 90 周年祝賀会」の企画を検討しているところであります。

「継続は力なり」と言うことわざがあるように、この 90 年の間に学友会会員は全国に分布し、放射線の各分野において指導的な立場に立っておられる方々が数多くおられます。ただ単に技術だけを学ぶのではなく、縁あって同じ道を歩む者同志が学友会を通じて分け隔てなくより一層親睦を深めていただくことができれば、学友会役員としてこれほど嬉しいことはありません。

全国初の心身障害者雇用モデル工場を開設した日本理化学工業会長の大山泰弘氏の著書の中に禅寺のお坊さんから「人間の究極の幸せは、1 つは愛されること、2 つ目はほめられること、3 つ目は人の役に立つこと、4 つ目は人に必要とされることの 4 つです。福祉施設で大事に面倒をみてもらうことが幸せではなく、働いて役に立つ会社こそが人間を幸せにするのです。」と教わったと言う一文があります。私も微力ではありますが、会社を学友会に置き換えて役員として働くことによって得られる幸せを少しでも得られるよう残りの任期を精進していきたいと思えます。

今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

最後に会員の皆様方のご健勝とさらなるご活躍を祈念するとともに学友会行事への積極的な参加をお願い申し上げます。

以上